

再エネ拡大と安定供給の両立に向けた海外研修員を対象とした JICA来日研修の実施について

2025年9月29日
北陸電力送配電株式会社

当社は、本日より、一般社団法人海外電力調査会とともに、海外の研修員を対象に「再生可能エネルギー導入時における電力技術」に関する研修を実施します。

本研修は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する課題別研修のうち、海外諸国における電力技術向上に向けた国際協力の一環として、当社と一般社団法人海外電力調査会（JEPIC）が講師を務めるもので、2021年度から毎年度実施しており、今回5回目の実施となります。

■研修期間

9月29日（月）から10月9日（木）の9日間

■研修参加者

スリナム、タジキスタン、トンガ、バヌアツ、ベリーズ、ボツワナ、ミクロネシア、モルドバ（8か国）の省庁や電力事業者9名

■研修目的・概要

- ・海外においても再生可能エネルギーの導入が進められていますが、風力発電や太陽光発電等は発電量が安定せず、系統運用が難しく電力品質の低下が生じるなど安定供給面での課題を抱えています。
- ・本研修では、これらの課題解決に向け、日本における政策・規制、再生可能エネルギーの大量導入に資する設備対策および電力系統の計画・運用面における系統安定化対策技術等を講義・紹介するとともに、当社設備の見学等を行います。

■研修様子



当社は、研修の実施を通じて、海外の電力関連技術者の電力技術向上に向けた国際的な支援・協力を進めてまいります。

以上

別紙：研修日程

研修日程

日	主な研修内容	場所	担当
【第一週】			
9/29 (月)	コースオリエンテーション、日本の電気事業の概要、 研修員による各国レポート発表	東京	JEPIC、当社
9/30 (火)	研修員による各国レポート発表、当社概要、再エネ概論		JEPIC、当社
10/1 (水)	基幹系統（グリッドコード、アクセス検討、系統計画、 計画面での諸課題と対策）、設備見学（変電所等）	富山	当社
10/2 (木)	基幹系統（系統運用、運用面での諸課題と対策、余剰電 力対策）、電力系統解析、アクセス検討実例		当社
10/3 (金)	配電系統（グリッドコード、アクセス検討、系統計画・ 運用、諸課題と対策）、配電設備見学	AM:富山 PM:石川	当社
【第二週】			
10/6 (月)	設備見学（変電所等）	石川	当社
10/7 (火)	アクションプラン作成指導		JEPIC、当社
10/8 (水)	設備見学（マイクログリッド設備）		当社
10/9 (木)	アクションプラン発表会		JEPIC、当社

以上